

パロキセチン錠「ケミファ」を 服用される患者様へ

あなたがお飲みになる薬は チェック です。



パロキセチン錠
5mg「ケミファ」

NC
X

5

錠剤（実物大）



パロキセチン錠
10mg「ケミファ」

NC
PX

10

錠剤（実物大）



パロキセチン錠
20mg「ケミファ」

NC
PRX

20

錠剤（実物大）



**お薬の十分な効果を得るためには、「飲み忘れをしないこと」、
「急に減らしたり、やめたりしないこと」が大切です。**

飲み始めの頃の注意点

- 1日1回、毎日継続的に飲むことで徐々に効いてくるお薬です。
ゆっくり増やしながらあなたにあった用量に調整していきます。
すぐに効果があらわれないからといって、勝手に飲むのをやめてしまわないように注意しましょう。
- 初期には吐き気や胃のもたれなどの症状があらわれることがあります。
しばらくがまんして服用していると自然に消失する場合がありますが、必ず主治医に相談してください。
- 眠気、めまいなどの症状が現れることがあるため、自転車の運転などには十分に注意してください。

治療期の注意点

- 毎日飲み続けることが治療のカギです。飲み忘れや、急にやめたり、減らしたりすることのないように注意してください。
- 他のお薬を飲んでいる場合や、新たに飲む場合は、主治医に相談しましょう。

飲み忘れをしないための工夫

1. お薬は、携帯しましょう
2. 通院日は、常に確認しておきましょう
3. お薬は、曜日別に小分けしましょう

中止時の注意点

- 症状をみながら、数週間～数ヶ月かけてゆっくり減らすお薬です。勝手な判断で、急にやめてしまわないようにしてください。
- 急にやめてしまった場合など、薬の作用が急になくなって、人によっては「フワフワ感」や「ムカムカ」、手足のピリピリ感、イライラなどの症状が現れる場合がありますので、注意が必要です。多くは一過性ですが、気になる症状があったら必ず主治医に相談してください。

お薬はあなたの症状に合わせて減らしていきます

お薬の減らし方の例

○パロキセチン錠を1日40mg服用している患者さんの場合



お薬の減らし方には個人差があります。

自分の判断で量を減らしたり急にやめてしまわないようにしてください。

これまできちんと治療してきたのですから、お薬を中止するまで、先生と相談しながら、あせらずに一歩ずつ進んでいくようにしましょう。